

7

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1 困ったときは	156
----------------	-----

1 困ったときは

パソコン本体を使ってうまく操作できないとき、動作がおかしいと感じたときの解決のヒントをご紹介します。

1 Q&A を見る前に

設定の確認によく使う、[コントロールパネル] の開きかたを説明します。

● 方法 1 - [スタート] メニューから開く

- 1 [スタート] ボタンをクリックする
- 2 [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
[コントロールパネル] が開きます。

● 方法 2 - [マイコンピュータ] から開く

- 1 デスクトップの [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする
- 2 [コントロールパネル] アイコンをダブルクリックする
[コントロールパネル] が開きます。

② Q&A 集

● 電源を入れるとき／切るとき

- 電源が入らない／システムが起動しない 159
- 自動的にプログラムが実行される 161
- 電源が切れる 162
- 電源が切れない 162
- 電源が入ってしまう 163

● 表示・画面について

- 画面に何も表示されない 163
- 画面が見にくい 165
- 表示自動停止機能が働かない 167

● アプリケーションについて

- アプリケーションが使えない 168

● 印刷について

- 印刷できない 170

● キーボード／マウス／アキュポイントⅡについて

- 思うように文字が入力できない 171
- マウス／キーボード／アキュポイントⅡが使えない 173

● 周辺機器についてのトラブル

- フロッピーディスクについて 175
- CD について 177
- PC カードについて 178
- LAN 機能について 179
- USB 機器について 179
- 赤外線通信について 180

● 音量について

- スピーカから音が聞こえない 181
- おかしな音が聞こえる 182

● 調子がおかしい！

- テレビ、ラジオに障害が出る 183
- 休止状態にならない 183
- パソコンの動作がおかしい 184
- その他調子がおかしい 186

● 不明なメッセージが出た！

..... 187

● 異常や故障の場合

..... 189

● 東芝 PC サポートのご案内

..... 189

● 電源を入れるとき／切るとき

● 電源が入らない／システムが起動しない



パソコンの電源が入らない



電源スイッチがロックされている

電源スイッチロックを左側にしてロックを解除し、再度電源スイッチを押してください。



電源スイッチを押す時間が短い

電源スイッチをしばらく押し続けてください。



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる

(Main Battery LED がオレンジ色に点滅している場合)



バッテリーの充電量が少ない

- 本製品用の AC アダプタを接続する
他機種用の AC アダプタは使用できません。
- 充電済みのバッテリーパックを取り付ける



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる

(DC IN LED がオレンジ色に点滅している場合)



電源の接触が悪い

- AC アダプタを抜き差ししてみる
- バッテリーパックを抜き差ししてみる
- リセットスイッチを押す

先の細い、丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたものなど）で押しってください。



危険防止機能が働いた

- パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待つ

パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は 5～35℃です。

以上の手順でも解決できない場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。

電源を入れたが、システムが起動しない

休止状態による起動ができなくなった ()

休止状態によるパソコンの起動をせずに、システムを再起動してください。

この場合、休止状態によって保存されたデータは失われます。

① 電源を切る

② `[BackSpace]` キーを押しながら、電源スイッチを押す
次のメッセージが表示されます。

[WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED
STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE.]

③ 何かキーを押す

フロッピーディスクドライブに、システムが入っていない フロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。

リセットスイッチを押しても休止状態の画面の後にシステム が停止してしまい、キー操作ができない ()

電源を切り、`[BackSpace]` キーを押しながら電源を入れる

「Windows が正しく終了されなかったため、ディスクド ライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、 自動的にスキャンディスクが始まる ()

前回使用したときに、Windows の終了手順に従わずに 電源を切った

スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、
Windows が起動します。

正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行
なってください。

● 自動的にプログラムが実行される



Windows の起動と同時にプログラムが実行される



「スタートアップ」に登録されている

「スタートアップ」に登録されていると、Windows 起動と同時に、プログラムが自動的に起動します。

次の手順で設定を変更してください。

98

- ① [スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー...] をクリックする
- ② [[スタート] メニューの設定] タブで [削除] ボタンをクリックする
[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。
- ③ [スタートアップ] をダブルクリックする
[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。
- ④ 削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする
- ⑤ [ショートカットやフォルダの削除] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする
- ⑥ [タスクバーのプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする

2000

- ① [スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー...] をクリックする
- ② [詳細] タブで [削除] をクリックする
[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。
- ③ [スタートアップ] をダブルクリックする
[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。
- ④ 削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする
確認メッセージが表示されます。
- ⑤ [はい] ボタンをクリックする
- ⑥ [ショートカットやフォルダの削除] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする
- ⑦ [タスクバーとスタートメニューのプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする

● 電源が切れる

 パソコン使用中に電源が切れる

 危険防止機能が働いた

- パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待つ

パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は5～35℃です。温度の低い場所に移動しても、電源が切れる場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。

 警告音が鳴り、Main Battery LED が消灯した

 バッテリーの充電量が少なくなった

- ACアダプタを接続する
- 充電済みのバッテリーパックを取り付ける

● 電源が切れない

 電源スイッチを押しても電源が切れず、「ピッピッピッ…」と音が鳴り続ける

 電源スイッチを5秒以上押す

 リセットスイッチを押す

 ACアダプタ→バッテリーパックの順に取りはずし、再度バッテリーパック→ACアダプタの順に取り付ける

● 電源が入ってしまう



自動的に電源が入ってしまう



自動的に電源が入るよう Windows やユーティリティで設定されている

Windows のタスクスケジューラで設定されていると、スタンバイや休止状態実行中に自動的に電源が入ります。

- ① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [タスク] をクリックする
- ② 設定されているタスクをダブルクリックする
- ③ [設定] タブの [電源の管理] で [タスクの実行時にスリープを解除する] のチェックをはずす
- ④ [OK] ボタンをクリックする



パネルスイッチ機能が設定されている

ディスプレイを開くと電源が入るように設定されています。設定を解除してください。

☞ 「2章 3 電源を切る」

● 表示・画面について

● 画面に何も表示されない



画面に何も表示されない

(Power LED が点灯している場合)



表示自動停止機能が働いた

- ・ [Shift] キーや [Ctrl] キーを押す
- ・ マウスやアキュポイントII を動かす



メモ

- ・ CRT ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに 10 秒前後かかることがありますが、故障ではありません。



画面に何も表示されない

(Power  LEDが点灯していない、またはオレンジ点滅している場合)



電源が入っていない、またはスタンバイになっている
電源スイッチを押してください。



インスタントセキュリティ機能が働いた

インスタントセキュリティ機能については、「1章 6- キーを使った特殊機能キー」をご覧ください。解除するには、次の操作を行なってください。

- ・パスワードを設定していない場合

 キーまたは  キーを押す

- ・パスワードを設定している場合

パスワードを入力し、 キーを押す



メモ

- ・パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。
- ・パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。



表示装置が外部 CRT に設定されている

 +  キーを押して表示装置を切り替えてください。
押すごとに表示が切り替わります。

 「1章 6- キーを使った特殊機能キー」

● 画面が見にくい



画面が見にくい



ディスプレイを見やすい角度に変える



画面が暗い



画面の輝度が低く設定されている

次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
- ② [電源設定] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする
- ③ [省電力] タブで [モニタの輝度] を設定する
- ④ [OK] ボタンをクリックする



サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にて交換いたします。



メモ

・ディスプレイに装着されているサイドライト用のFL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。



画面の外に黒い枠が表示される



低い解像度で設定されている

[画面のプロパティ] で領域サイズを変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- ② [設定] タブの [画面の領域] で領域サイズを変更し、[OK] ボタンをクリックする



色が汚い



少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

98

- ① [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- ② [設定] タブで [色] を [High Color] や [True Color] に変更する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

2000

- ① [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- ② [設定] タブで [画面の色] を [High Color] や [True Color] に変更する
- ③ [OK] ボタンをクリックする



メモ

・解像度によっては [High Color] や [True Color] に設定できません。



画面の領域や色を変更できない



ディスプレイの設定を確認してください。

98

- ① [コントロールパネル] を開き、[画面] をダブルクリックする
- ② [設定] タブで各設定が正しいか確認する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

2000

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] ボタンをクリックし、[ディスプレイアダプタ] が正しく設定されているか確認する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

CRT ディスプレイにうまく表示されない

-  拡張コネクタに I/O アダプタ、ミニ I/O アダプタ、マルチメディアポートリプリケータのいずれかを接続した状態でパソコン本体の RGB コネクタを使用している

上記の機器を接続している場合、CRT ディスプレイはパソコン本体ではなく、接続した機器側の RGB コネクタに接続してください。

CRT ディスプレイで、画面の色がにじんだように表示される

-  他の電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざける



メモ

・高圧電線の近くの建物の場合は、パソコン本体を置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合があります。

表示自動停止機能が働かない

画面の表示自動停止を設定しても自動オフしない (98)

-  MS-DOS プロンプトがアクティブになっている

- MS-DOS プロンプトを終了する
- MS-DOS プロンプトを最小化する

● アプリケーションについて

アプリケーションの使いかたについては、『アプリケーションに付属の説明書』、またはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

● アプリケーションが使えない



アプリケーションが使えない



正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。



アプリケーションがシステムに対応していない

アプリケーションによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞ 『アプリケーションに付属の説明書』



メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

☞ メモリの増設 ⇨ 「4章 8 メモリを増設する」



システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。



アプリケーションが操作できなくなった



アプリケーションを強制終了する

この場合、保存していないデータは消去されます。

98

- ① **[Ctrl] + [Alt] + [Del]** キーを押す
[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。
- ② 応答しないアプリケーションを選択し、[終了] ボタンをクリックする
アプリケーションが終了します。

2000

- ① **[Ctrl] + [Alt] + [Del]** キーを押す
[Windows のセキュリティ] 画面が表示されます。
- ② [タスクマネージャ] ボタンをクリックする
[Windows タスクマネージャ] 画面が表示されます。
- ③ [アプリケーション] タブで [応答なし] と表示されているアプリケーションのタスクをクリックする
- ④ [タスクの終了] ボタンをクリックする
アプリケーションが終了します。
- ⑤ [Windows タスクマネージャ] 画面を閉じる

● 印刷について

● 印刷できない

印刷できない



プリンタの電源が入っていない

パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直してください。



接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない
正しく接続し直してください。



接続しているプリンタと違うプリンタを設定している
プリンタの設定を確認してください。

- ① [スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックする
- ② 接続しているプリンタのアイコンを右クリックする
ショートカットメニューが表示されます。
- ③ 「通常使うプリンタに設定」 をクリックしてチェックをつける



スタンバイ、休止状態から復帰後、正常に印刷できない



スタンバイまたは休止状態に対応していないプリンタを使用している

パソコン本体、プリンタの電源を切り、プリンタを接続し直してください。



最後まで正しく印刷できない



ECP に対応していないプリンタを使用している

プリンタのモードを双方向に設定してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
- ② [Parallel/Printer] タブで [Parallel Mode] を [Standard Bi-directional] に設定する
- ③ [OK] ボタンをクリックする



プリンタドライバを更新する

ドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。

Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードでき、ドライバを更新できる場合があります。
[スタート] - [Windows Update] をクリックしてください。



上記のすべてを行なっても印刷できない



Windows を終了し、パソコンを再起動する



プリンタのセルフテスト（印字テスト）を実行する

セルフテストができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

● キーボード／マウス／アキュポイント II について

● 思うように文字が入力できない



半角の「~」（チルダ）が入力できない



● 英数字の入力、ローマ字入力の場合

[Shift]+[~] キーを押す



キーボードの印刷通りに「£」、「¢」、「々」などの文字が入力できない



本製品で使用している OADG 規格のキーボードの場合、上記の文字は直接入力できません。

詳しくは、お使いの日本語入力システムに付属の説明書をご覧ください。

なお、本製品に標準装備している MS-IME では、次の読みで入力すると変換できます。

- ・ £ … 98 「たんい」
- 2000 「ぼんど」または「たんい」
- ・ ¢ … 「せんと」または「たんい」
- ・ 々 … 「おなじ」または「きごう」



キーを押しても希望の文字が入力できない



文字ロックの状態が合っていない

キーボードの文字キーは、文字ロックの状態によって、入力される文字が異なります。次のキーを使って、キーボードを希望の状態にしてください。

98

- ・ **Ctrl** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Shift** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Fn** + **F11** キー
- ・ **Fn** + **F10** キー
- ・ **Alt** + **カタカナひらがな** キー

2000

- ・ **Ctrl** + **Shift** + **カタカナひらがな** キー
- ・ **Shift** + **CapsLock 英数** キー
- ・ **Fn** + **F11** キー
- ・ **Fn** + **F10** キー

☞ [1章 6 キーボード]



キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう



キーボードドライバが正しく設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

98

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [デバイスマネージャ] タブで [キーボード] を [106 日本語 (AO1) キーボード (Ctrl + 英数)] に設定する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

2000

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする
- ③ [キーボード] を [日本語 PS/2 キーボード (106/109 キー)] に設定する
- ④ [閉じる] ボタンをクリックする
- ⑤ パソコンを再起動する



どのキーを押しても、反応しない
設定は合っているが、希望の文字が入力できない



内部処理が正しく行われなかった

次の操作を行なってください。

- ・電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
- ・リセットスイッチを押す

● マウス/キーボード/アキュポイントIIが使えない



PS/2 マウスが使えない



マウスを接続した状態で、電源を入れ直す



パソコン本体の電源を切ってマウスを抜き差しし、再度パソコン本体の電源を入れる



新しいハードウェアとして認識されていない

次の手順でハードウェアウィザードを実行してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、 [ハードウェアの追加]、 [ハードウェアの追加と削除] をダブルクリックする
- ② [次へ] ボタンをクリックする
画面の指示に従って操作してください。



アキュポイントIIとPS/2 マウスが同時に使用できない



ポインティング装置と同時に使用できるように設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

マウスによっては同時使用できない場合があります。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
- ② [Pointing Devices] タブで [Pointing Devices] を [Simultaneous] に設定する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

シリアルマウスが使えない

シリアルマウスが認識されていない

パソコン本体の電源を切って、マウスを接続してください。接続後、パソコン本体の電源を入れると、シリアルマウスが自動的に認識されます。

シリアルマウスとアキュポイントⅡが同時に使えるようになります。

2000

認識されない場合は、次の操作を行なってください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする
- ③ [マウスとそのほかのポインティングデバイス] を右クリックし、[ハードウェア変更のスキャン] をクリックする

キーボードに飲み物をこぼしてしまった

電源を切り、ACアダプタと電源コードを取りはずす

飲み物など液体がこぼれて内部に入ると、感電、本体の故障、作成データの消失などのおそれがあります。液体が内部に入ったときは、電源を切った後、ACアダプタと電源コードを取りはずし、バッテリーパックを取りはずして、お買い求めの販売店または保守サービスに点検を依頼してください。

● 周辺機器についてのトラブル

周辺機器については「4章 ハードウェアについて」もあわせてご覧ください。

● フロッピーディスクについて



「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された



新しいフォルダを作って、そこにファイルを作成する
作成できるファイル数には制限があります。



ファイルが開けない

(読み込みエラーやディスクエラーが表示される)



フロッピーディスクに何らかの問題がある
フロッピーディスクを次の手順でチェックしてください。

98

- ① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] をクリックする
- ② 「エラーチェックをするドライブ」欄で「3.5 インチ FD (A:)」を選ぶ
- ③ [開始] ボタンをクリックする
スキャンディスクを開始します。

2000

- ① [マイコンピュータ] を開く
- ② [3.5 インチ FD] を右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] をクリックする
- ③ [ツール] タブの [エラーチェック] で [チェックする] ボタンをクリックする
- ④ [チェックディスク] 画面で [不良なセクタをスキャンし、回復する] をチェックする
- ⑤ [開始] ボタンをクリックする
ディスクチェックを開始します。



フロッピーディスクドライブが故障している

他のフロッピーディスクをセットし、ファイルが開けるか確認してください。



フォーマットに時間がかかる



未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている

Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。



フロッピーディスクドライブのLEDが消えない



データを処理している

大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。LED が消えるまで待ってください。

どうしても消えないときは作業を中断し、リセットスイッチを押して再起動してください。

再起動後、作業を行い、LED が消えない場合は、電源を切り、お近くの保守サービスに連絡してください。



フロッピーディスクからシステムが起動しない



システムが入っていないフロッピーディスクがセットされている

システムが入ったフロッピーディスクと入れ替えてください。



フロッピーディスクから起動するように設定されていない次の操作を行なってください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
- ② [USB] タブで [USB-FDD Legacy Emulation] を [Enabled] に設定する
- ③ [Boot Priority] タブの [Boot Priority Options] で [FDD] が最初になるように設定する
- ④ [OK] ボタンをクリックする

● CDについて



CDにアクセスできない



CDドライブのディスクトレイがきちんとしまっていない
カチッと音がするまで閉めてください。



CDドライブにCDがきちんとセットされていない
ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。



CDドライブのディスクトレイ内に異物がある
異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、
故障の原因になります。



CDが汚れている

汚れている場合は、乾燥した布で拭いてください。それでも
汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取っ
てください。



CDドライブがCDを認識していない

CDドライブのLEDが点滅している間は、まだ認識されてい
ません。
消灯するまで待って、再度アクセスしてください。



CDドライブのレンズが汚れている

汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。



CDをセットしても自動的に起動しない



自動機能に対応していないCDをセットしている
次の手順で起動してください。

- ① デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリックする
- ② CDドライブのアイコンをダブルクリックする



正しく動作するCDもあるが、動作しないCDもある



使用環境の設定が必要なCDを使用している

各CDによって異なる使用環境を設定しなければならない場
合があります。『CDに付属の説明書』を読んで、それぞれの
CDに合った環境を設定してください。

CD-R、CD-RWには、メディアの特性や書き込み時の特性に
より、読み取れないものもあります。

● PC カードについて



PC カードの挿入が認識されない



PC カードを奥までしっかり差し込む

PC カードリリースレバーが左に移動するまで差し込んでください。

☞ PC カードの取り付け ⇨ 「4 章 3 PC カードを使う」



PC カードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない



MS-DOS 上で使用しようとしている

本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS モードで PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません。



デバイスとして認識されるが使用できない



IRQ が不足している

使用しないデバイスを使用不可にしてください。

98

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [デバイスマネージャ] タブで使用しない装置の種類 (CD-ROM など) の **[+]** をクリックする
- ③ 表示される項目から使用しないデバイスを選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする
- ④ [全般] タブで [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] をチェックし、[OK] ボタンをクリックする
- ⑤ [閉じる] ボタンをクリックする

2000

- ① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
- ② [ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする
- ③ [デバイスマネージャ] で使用しない装置の種類 (CD-ROM など) の **[+]** をクリックする

- ④ 表示される項目から使用しないデバイスを右クリックし、
[無効] をクリックする
- ⑤ 確認メッセージ画面で [はい] ボタンをクリックする
- ⑥ [デバイスマネージャ] を閉じる
- ⑦ [システムのプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリック
する

LAN 機能について



ネットワークに接続できない



相手先のネットワーク機器 (HUB) などの設定やケーブルの
状態を確認する



Windows のネットワーク設定を確認する
ネットワーク管理者に確認してください。

USB 機器について



USB 機器が使えない



USB 機器がシステムに対応していない

USB 機器によっては、使用できるシステム (OS) が限られて
いる場合があります。

☞ 『USB 機器に付属の説明書』



正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体と USB 機器に正しく接続されてい
るかどうか確認してください。



ドライバが正しくインストールされていない

ハードウェアウィザードを実行してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、 [ハードウェアの追
加]、 [ハードウェアの追加と削除] をダブルクリック
する
- ② [次へ] ボタンをクリックする
画面の指示に従って操作してください。



Windows を再起動する

 休止状態から復帰後、正常に動作しない

 休止状態に対応していないUSB 機器を接続している
USB コネクタから1度はずし、再度接続してください。

赤外線通信について

 赤外線通信ができない

 赤外線ポートを正しく設定する

 通信先とパソコンの通信速度を同じにする

 赤外線ポートの汚れをおとす

 赤外線ポート間の障害物を取り除く

 データが正しく送られない

 通信先とパソコンの通信速度を同じにする

 通信先との距離を変えてみる

 直射日光や蛍光灯の光の当たる場所からパソコンを離す

 赤外線通信ソフトが使えない ( 98)

 赤外線ソフトが正しく設定されていない
次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[赤外線モニタ] をダブルクリックする
- ② [オプション] タブで [赤外線通信を使用可能にする] をチェックする

● 音量について

● スピーカから音が聞こえない



スピーカから音が聞こえない



ヘッドホン出力端子にヘッドホンを接続している
ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。



パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調節する



システムスピーカを有効に設定する

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
- ② [Hardware Alarm] タブで [System Beep] をチェックし、[OK] ボタンをクリックする



タスクバーの [ボリュームコントロール] の設定が
「ミュート」になっている

- ① タスクバーの [スピーカ] アイコンをクリックする
- ② [ミュート] にチェックがついている場合は、クリックし、チェックをはずす
- ③ つまみを上下にドラッグして調整する
つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。



サウンドドライバが正しく設定されていない
サウンドドライバをインストールし直してください。

98

「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」から、サウンドドライバを再インストールしてください。

☞ [6章 6 アプリケーションを再インストールする]

2000

詳しくは、アプリケーション CD をセットして表示される画面をご覧ください。



標準の優先するデバイスが変更されている

次の手順で「優先するデバイス」を正しく設定してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、 **98** [マルチメディア]、 **2000** [サウンドとマルチメディア] をダブルクリックする
- ② [オーディオ] タブの **98** [再生]、 **2000** [音の再生] で「優先するデバイス」を正しく設定する
- ③ [OK] ボタンをクリックする

● おかしい音が聞こえる



本体からカリカリと変な音がする



ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの作業をしています。その際ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。

極端に異常な音が聞こえるときや、このような状態が頻繁に発生するときは、お買い上げの販売店またはお近くの保守サービスまでご連絡ください。



甲高い音がする



ハウリングを起こしている

使用するソフトウェアによっては、外部マイクとスピーカとでハウリングを起こし、高く大きな音が出ることがあります。次の方法で調整してください。

- ・パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調整する
- ・使用するソフトウェアの設定を変える
- ・ボリュームコントロールの設定で調整する

● 調子がおかしい！

● テレビ・ラジオに障害が出る



テレビ、ラジオの調子がおかしい



何らかの原因がある

次の操作をしてください。

- ・ テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- ・ テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
- ・ パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- ・ テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- ・ コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- ・ 受信機に屋外アンテナを使う
- ・ 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

● 休止状態にならない



休止状態にならない



ドライブ C が圧縮されている ()

圧縮を解凍してください。



休止状態に対応していない周辺機器 (PC カードなど) を取り付けている

休止状態に対応していない周辺機器を取りはずしてください。



スタートアップに休止状態の妨げになるアプリケーションが登録されている

スタートアップからアプリケーションの登録をはずし、Windows を再起動してください。

手順は「Q. 自動的にプログラムが実行される」をご覧ください。

休止状態用のファイルが壊れている (98)

次の手順でファイルを作成し直してください。

- ① [スタート] - [Windows の終了] - [MS-DOS モードで再起動する] をクリックする
- ② **H** **A** **L** **L** **O** **C** **Space** **/** **C** **Enter** とキーを押す
- ③ **E** **X** **I** **T** **Enter** とキーを押す

スタンバイ状態になってしまう

休止状態が有効になっていない

次の手順で設定を変更してください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
- ② [休止状態] タブで [休止状態をサポートする] をチェックし、[適用] ボタンをクリックする
- ③ [電源設定] タブで設定する省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする
- ④ [動作] タブのそれぞれのメニューから [休止状態] を選択する
- ⑤ [OK] ボタンをクリックする

パソコンの動作がおかしい

バッテリーパックは充電したのに、すぐ Main Battery LED がオレンジ色に点滅する

 バッテリーパックの充電機能が低下している
別売りのバッテリーパックと交換してください。

使用中に処理が遅くなる

CPU の温度が上がった

CPU は高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPU の温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。

使用中に操作できなくなった

電源スイッチを押す

電源スイッチを5秒以上押し続けると電源が強制切断されます。再度電源スイッチを押すと、メモリテストから開始されます。

リセットスイッチを押す

リセットスイッチを押すと電源が強制切断されます。

電源を切り、[BackSpace] キーを押しながら電源スイッチを押す (98)

[BackSpace] キーは [ハイバネーションエラー] が表示されるまで押し続けてください。メモリテストから開始されます。

ACアダプタとバッテリーを取りはずした後、再起動する

- ① ACアダプタと電源コードをはずしてから、バッテリーをはずす
電源がOFFになります。
- ② バッテリーを取り付けてから、ACアダプタを取り付ける
- ③ 再度電源スイッチを押す
メモリテストから開始されます。

内蔵時計が合っていない

[日付と時刻] 画面で修正する

次の手順で行なってください。

- ① [コントロールパネル] を開き、[日付と時刻] をダブルクリックする
- ② [時刻] に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする
「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。
- ③ デジタル時計右端の上下のボタンで、時刻の修正を行う
- ④ [適用] または [更新] ボタンをクリックする
- ⑤ [OK] ボタンをクリックする

時計用バッテリーが充電されていない

パソコン本体に AC アダプタを接続して、しばらく時計用バッテリーを充電してください。

 時計用バッテリーの充電機能が低下している
お近くの保守サービスにご連絡ください。

 充電したはずのバッテリーパックを使用しても、Main Battery の LED がオレンジ色に点灯し、バッテリーがフル充電状態を示さない

 長時間バッテリーパックを使用していなかった場合、新しいバッテリーパックと交換して充電する
それでも状態が変わらない場合は、故障していると考えられます。お近くの保守サービスにご連絡ください。

● その他調子がおかしい

 調子がおかしい

 応答しないアプリケーションを強制終了する
手順は、「アプリケーションが使えない Q. アプリケーションが操作できなくなった」をご覧ください。

アプリケーションを終了しても調子がおかしい場合は、次の操作を行なってください。

 強制終了し、再起動する
強制終了の方法は、次の通りです。この場合、保存していないデータは消去されます。

98

- ① **Ctrl** + **Alt** + **Del** キーを押す
[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。
- ② [シャットダウン] ボタンをクリックする
アキュポイントⅡやマウスが動かない場合は、**Alt** + **S** キーを押してください。
プログラムを強制終了し、電源が切れます。
- ③ 電源スイッチを押して、パソコンの電源を入れる

2000

- ① **[Ctrl] + [Alt] + [Del]** キーを押す
[Windows のセキュリティ] 画面が表示されます。
- ② **[Alt] + [S]** キーを押す
- ③ [シャットダウン] を選択し、[OK] ボタンをクリックする
プログラムを強制終了し、電源が切れます。
- ④ パソコンの電源を入れる

**ウイルスに感染している**

ウイルスチェックソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスが発見された場合は駆除してください。

不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧になってわからない場合、次の点をご確認ください。

**「Password =」と表示された****パスワードが設定されている**

設定したパスワードを入力し、**[Enter]** キーを押してください。
パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

**「入力されたパスワードが間違っています」と表示された****大文字ロックの状態でパスワードを入力した**

[Shift] + [CapsLock 英数] キーを押して大文字ロックの状態を解除し、再度入力してください。

**「[WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE] と表示された (98)****休止状態が無効になったというメッセージです。**

電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。



使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので…」
というメッセージが表示された



ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった
画面の指示に従い、[閉じる] ボタンをクリックし、パソコン
を再起動してください。



次のようなメッセージが表示された

- ・ [Insert system disk in drive. Press any key when ready]
- ・ [Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready]
- ・ [Invalid system disk Replace the disk, and then press any key]
- ・ [Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk]
- ・ [Disk I/O error Replace the disk, and then press any key]
- ・ [Cannot load DOS press key to retry]



フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す



システムディスクをセットし、何かキーを押す



[Boot sequence is changed.] と表示された



システム起動順番を変更したというメッセージです。しばらくお待ちください。



C:¥WINDOWS >や C:¥ >と表示された



MS-DOS プロンプトが全画面表示されている
次の操作を行なってください。

■方法 1—MS-DOS プロンプト画面をウィンドウ表示に切り替える

- ① [Alt] + [Enter] キーを押す

■ 方法 2—MS-DOS プロンプト画面を終了する

- ① **E X I T** とキーを押す
- ② **Enter** キーを押す

 **「KBC ERROR」と表示された**

- 
- PS/2 マウス、および PS/2 キーボードが接続されている場合は、パソコン本体の電源を一度切り、取りはずしてから再起動する
- それでも同じエラーが表示されるようであれば、本体の故障のおそれがあります。お近くの保守サービスにご連絡ください。

 **上記以外のメッセージが表示された**

- 
- ご使用のシステムやアプリケーションの説明書をご覧ください。

● 異常や故障の場合 **異常な臭いや過熱に気づいた！**

- 
- 電源を切り、AC アダプタと電源コードを取りはずす
お近くの保守サービスにご連絡ください。
- なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。
- ・ 使用している機器の名称
 - ・ ご購入年月日
 - ・ 現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）

操作できない原因がどうしてもわからない場合は、東芝 PC ダイヤルにご連絡ください。

ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・ 使用している機器の名称
- ・ ご購入年月日
- ・ 現在の状態

● 東芝 PC サポートのご案内

パソコンをより快適にお使いいただくために、サポート窓口、サービス制度をご用意しております。本製品に同梱の『東芝 PC サポートのご案内』をご覧ください。

付録

1	製品仕様	192
2	各インタフェースの仕様	199
3	アプリケーションのお問い合わせ先	201

基本仕様

機種		DynaBook SS 3470シリーズ
プロセッサ	CPU	「PC診断ツール」を参照
メモリ	ROM	512KB (フラッシュROM)、 ACPI 1.0b、APM 1.2、Plug and Play 1.0a
	RAM	「PC診断ツール」を参照
	ビデオRAM	8MB
表示機能	表示装置	冷陰極管サイドライト方式 11.3型低温ポリシリコンTFTカラー液晶ディスプレイ
	グラフィック表示	横1024×縦768ドット 1画面
入力装置	キーボード	JIS配列準拠 84キー (文字キー、制御キーの合計)
	ポインティングデバイス	アキュポイントII、コントロールボタン、スクロールボタン内蔵
補助記憶装置	フロッピーディスクドライブ (オプション)	外付USB接続 2DD、または2HD型フロッピーディスクを使用 720KB (2DD) / 1.2MB、1.44MB (2HD)
	ハードディスクドライブ*1	2.5型 1台装備
インタフェース	RGB	1個装備
	USB	1個装備
	PCカード	2個装備 PC Card Standard準拠 (TYPE II ×2、またはTYPE III ×1) CardBus対応
	LAN	1個装備 100Base-TX / 10Base-T
	拡張機器	1個装備 (I/Oアダプタ、ミニI/Oアダプタ、マルチメディアポートリプリケータのいずれかを接続)
	サウンド	マイク入力 (モノラル) ミニジャック1個装備 (φ3.5mmミニジャック) ヘッドホン出力 ミニジャック1個装備 (φ3.5mmミニジャック) 内蔵スピーカ (モノラル) 装備 内蔵マイク 装備
	赤外線通信機能	1ポート装備 IrDA 1.1準拠

* 1 ハードディスク容量は、ハードディスクドライブのプロパティで確認できます。プロパティを表示するには、デスクトップ上の [マイコンピュータ] からハードディスクドライブのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから [プロパティ] をクリックします。

機 種		DynaBook SS 3470シリーズ
カレンダー機能		日付、時計機能を標準装備 充電型電池によるバックアップ
電源	ACアダプタ	AC100V～240V (50Hz、または60Hz) ACアダプタ
	バッテリー	バッテリーパック Li-Ion 10.8V 4500mAh
最大消費電力		約45W
使用環境条件		温度：5℃～35℃ 湿度：20%～80%Rh
外形寸法（突起部除く）		262（幅）× 214（奥行）× 19.8～26（高さ）mm
質量		約1.34kg

● 仕様について

本製品の仕様は国内向けです。国外で本製品を使用する場合は、電源に合った電源コードをお買い求めください。

ACアダプタは100V～240Vまで使用可能です。

消費電力の仕様は次のとおりです。

最大消費電力：45W（電源スイッチオン時）

最小消費電力：約7.5W（電源スイッチオン時）

：約2W（電源スイッチオフ時）

パソコンの電源を切った後に、電源コードを抜くと消費電力はゼロになります。

本機器は、「機器のリサイクルに適した設計」となっています。

● PC 診断ツール

「PC 診断ツール」で本製品のCPU、OS、ディスプレイなどに関する情報を確認できます。

Windows 2000 モデルの場合は、添付のアプリケーションCDからインストールする必要があります。インストール方法については、アプリケーションCDをセットし、表示される画面をご覧ください。

● 起動方法

- 1 [スタート] - [プログラム] - [東芝ユーティリティ] - [PC 診断ツール] をクリックする

PC 診断ツールが起動します。

- 2 [基本情報の表示] ボタンをクリックする

PC 診断ツールについて、詳しくはPC 診断ツールのヘルプをご覧ください。

● ヘルプの起動方法

- 1 PC 診断ツールを起動する
- 2 [ヘルプ] ボタンをクリックする

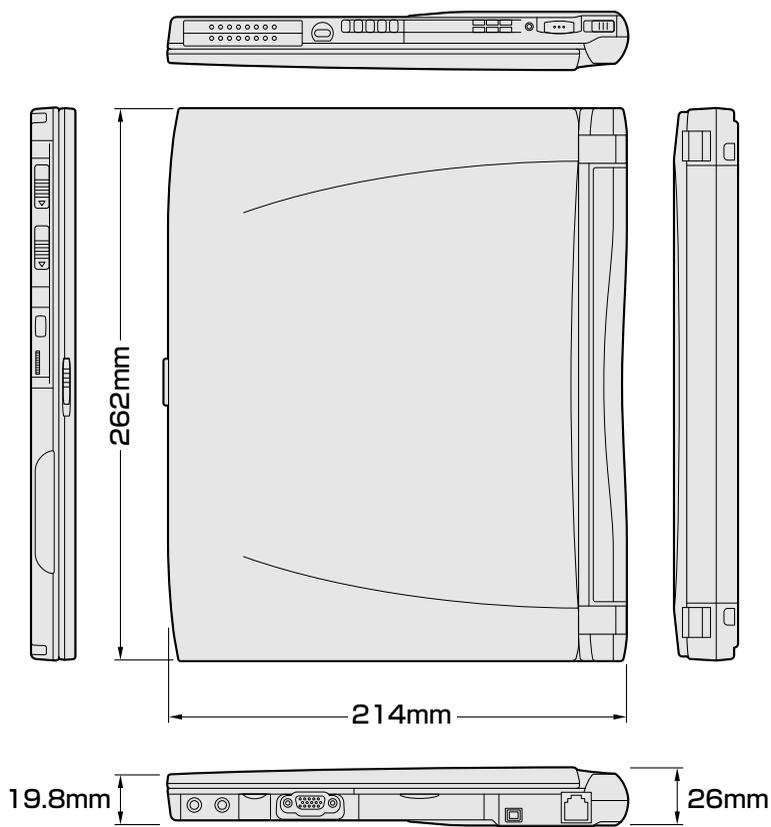
● システム情報 (Windows 2000)

本製品のCPU、メモリ、ドライブ、ディスプレイなどに関する情報を確認できます。

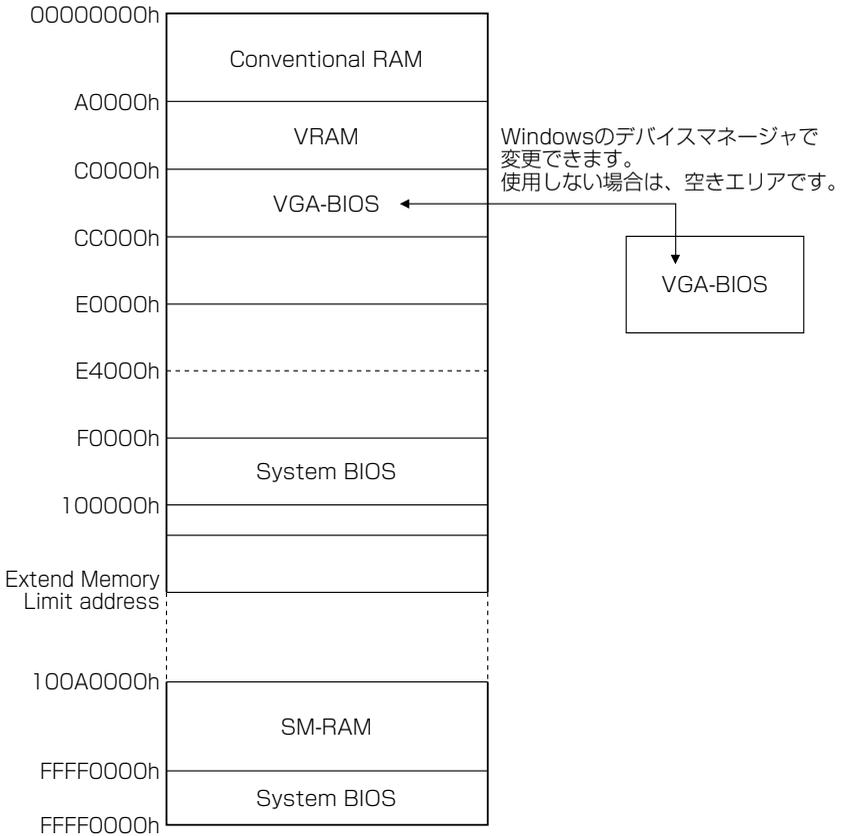
● 起動方法

- 1 [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [システム情報] をクリックする
- 2 知りたい情報のフォルダをダブルクリックする

● 外形寸法図



● メモリマップ



I/O ポートマップ

000h	DMAコントローラ #1
020h	IRQコントローラ #1
040h	タイマ
060h	KBC
070h	NMIマスキレジスタ
	RTC
080h	DMAページレジスタ
0A0h	IRQコントローラ #2
0C0h	DMAコントローラ #2
0F0h	(NDP)
170h	
178h	
1F0h	
1F8h	HDC
200h	
220h	
230h	
240h	
250h	
278h	
2E8h	プリンタポート #2
2F0h	シリアルポート #4
2F8h	
300h	
376h	サウンド
378h	
380h	プリンタポート #1
3B0h	サウンド
3BCh	VGA
3C0h	プリンタポート #3
3E0h	VGA
3E8h	東芝PCカード インタフェース コントローラ
3F0h	シリアルポート #3
3F8h	
400h	シリアルポート #1
530h	
548h	サウンド (WSS)
678h	
67Bh	プリンタポート #2
778h	プリンタポート #1
77Bh	
7BCh	プリンタポート #3
7BFh	
E80h	
E88h	サウンド
F40h	
F48h	サウンド

サウンド (切り替え)

● DMA 使用リソース

DMA	
0	サウンド
1	サウンド、プリンタ
2	プリンタ
3	サウンド、プリンタ
4	Cascade for CTLR1
5	
6	
7	

● IRQ 使用リソース

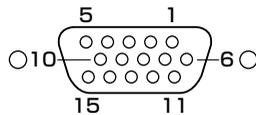
IRQ		PIT
0	タイマ (PIT)	#1
1	キーボード (KBC)	
2	IRQ8~15 PIT #2入力	
3	COM2、COM4、PCカード	
4	COM1、COM3、PCカード	
5	PCカード、COM3、COM4、プリンタポート#2	
6		
7	プリンタポート#1、PCカード、COM3、COM4、 プリンタポート#3	
8	RTC	#2
9	ACPI	
10	PCカード	
11	PCIバス (サウンド、PCカード、USB、VGA、赤外線)	
12	マウス	
13	NDP	
14	HDC	
15	CD-ROM/DVD-ROM	

2 各インタフェースの仕様

RGB インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	CRV	赤色ビデオ信号	0
2	CGV	緑色ビデオ信号	0
3	CBV	青色ビデオ信号	0
4	ID2	モニタID2	
5	GND	信号グランド	
6	GND	信号グランド	
7	GND	信号グランド	
8	GND	信号グランド	
9	Reserved	予約	
10	GND	信号グランド	
11	ID0	モニタID	
12	SDA	SDA通信信号	I/O
13	-CHSYNC	水平同期信号	0
14	-CVSYNC	垂直同期信号	0
15	SCL	SCLデータクロック信号	I/O

コネクタ図



高密度D-SUB 3列15ピンメス

信号名 : -がついているのは、負論理の信号です。

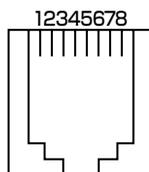
信号方向 (1) : パソコン本体への入力

信号方向 (0) : パソコン本体からの出力

● LAN インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	TX	送信データ (+)	0
2	-TX	送信データ (-)	0
3	RX	受信データ (+)	1
4	Unused	未使用	
5	Unused	未使用	
6	-RX	受信データ (-)	1
7	Unused	未使用	
8	Unused	未使用	

コネクタ図

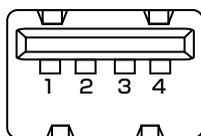


信号名 : -がついているのは、負論理の信号です。
 信号方向 (1) : パソコン本体への入力
 信号方向 (0) : パソコン本体からの出力

● USB インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	VCC	+5V	
2	-Data	マイナスデータ	I/O
3	+Data	プラスデータ	I/O
4	GND	信号グラウンド	

コネクタ図



信号名 : -がついているのは、負論理の信号です。
 信号方向 (1) : パソコン本体への入力
 信号方向 (0) : パソコン本体からの出力

3 アプリケーションのお問い合わせ先

本製品にインストールされているアプリケーションのお問い合わせ先をご紹介します（2001年8月現在）。

インストールされているアプリケーションは、ご購入のモデルにより異なります。

アプリケーション名	お問い合わせ先
Fn-esse Microsoft®Internet Explorer Microsoft®Outlook®Express PC診断ツール 東芝省電力ユーティリティ 東芝HWセットアップ	東芝PCダイヤル ナビダイヤル（全国共通電話番号） TEL : 0570-00-3100 受付時間：9:00～19:00 （祝日、12/31～1/3を除く） お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。 ご注意 ・ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。 ・ナビダイヤルでは、NTT以外とマイラインプラスをご契約の場合でも、自動的にNTT回線を使用することになりますので、あらかじめご了承ください。
いきなりインターネット	東芝情報システム株式会社 infoPepperインターネットサービスサポート窓口 TEL : 044-201-0450 受付時間 : 10:00～12:00、13:00～17:00 （土・日・祝祭日、当社休業日を除く） FAX : 044-246-1131 FAX音声情報サービス : 044-201-0449（24時間受付） E-mail : support@staff.pep.ne.jp ホームページ : http://www.pep.ne.jp/



廃棄について

● バッテリーパックについて

不要になったバッテリーパックは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。その場合、ショート防止のため電極にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってください。



Li-ion

バッテリーパック（充電式電池）の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ

社団法人 電池工業会

TEL：03（3434）0261

ホームページ：http://www.baj.or.jp

● パソコン本体について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

（本製品は、プリント基板の製造に使用するはんだには鉛が、LCD表示部に使用している蛍光灯には水銀が含まれています。）

企業でパソコンをご使用のお客様へ

本製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱われます。

東芝は、廃棄品の回収と適切な再使用・再利用処理を有償で実施しています。使用済みになった東芝製品については、東芝の回収・処理システムをご利用いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

東芝パソコンリサイクルセンター

〒230-0034 神奈川県横浜市鶴見区寛政町20-1

株式会社テルム内

TEL : 045-510-0255

受付時間 : 9:00～17:00（土・日・祝日・当社指定の休日を除く）

FAX : 045-506-7983（受付時間：24時間）

● パソコン内のデータ消去について

パソコン内のデータは、「削除」や「フォーマット」を行なっただけでは、特殊なソフトウェアなどの使用により、消したはずのデータが再生されることがあります。

パソコンの廃棄の際に、ハードディスクに保存されたデータの完全消去を行う場合には専門業者に依頼もしくは市販のソフトウェアなどをお使いになることをおすすめします（有償）。

本件に関するお問い合わせは、東芝PCダイヤル（巻末参照）にご連絡ください。

● お客様登録の削除について

お客様登録されている製品を廃棄される場合は、「パソコンお客様ご登録係」までご連絡のうえ、登録の削除の手続きをお願いいたします。

【お問い合わせ先】

パソコンお客様ご登録係

TEL : 043-278-5997

受付時間 : 9:00～17:00（土・日・祝日・特別休日を除く）



記号	F
キーを使った ショートカットキー 38	Fn キー 33 Fn キーを使った特殊機能キー ... 36
A	G
AC アダプタ 22	General タブ 128
AC アダプタの取り扱い 25	
Alt キー 32	H
Arrow Mode LED 20	Hardware Alarm タブ 134
B	I
BackSpace キー 33	I/O アダプタ 95
Boot Priority タブ 132	Ins キー 33
C	K
Caps Lock LED 20	Keyboard タブ 132
CapsLock 英数キー 32	
CD のドライブについて 140	L
CD の取り扱い 16	LAN コネクタ 21, 107
CRT ディスプレイ の取り付け 115	LAN タブ 134
CRT ディスプレイ の取りはずし 115	M
Ctrl キー 32	Main Battery LED 20, 30
D	MS-IME 39
DC IN LED 20, 27	N
Del キー 33	Numeric Mode LED 20
Device Config タブ 130	P
Disk LED 20	Parallel/Printer タブ 130
Display タブ 131	Password タブ 129
E	Pause キー 33
Enter キー 33	PC カードスロット 0 23, 100
Esc キー 32	PC カードスロット 1 23, 100
	PC カードの取り付け 101

PC カードの取りはずし	102
PC カードリリースレバー0	23, 100
PC カードリリースレバー1	23, 100
Pointing Devices タブ	131
Power LED	20, 27
Product Recovery CD-ROM	141

R

RGB コネクタ	23, 115
----------------	---------

S

Shift キー	32, 33
Space キー	32

T

Tab キー	32
--------------	----

U

USB 機器の取り付け	114
USB 機器の取りはずし	114
USB コネクタ	23, 114
USB タブ	133

W

Win キー	32
--------------	----

ア

アキュポイントII	20, 31
アキュポイントIIの取り扱い	15
アプリケーション&ドライバ CD-ROM	141
アプリケーションCD	141
アプリケーションキー	33

イ

インスタントセキュリティ機能	36
----------------	----

エ

液晶ディスプレイの取り扱い	14
---------------------	----

オ

オーバーレイキー	33
音量を調整する	41

カ

書き込み可能状態	104
書き込み禁止状態	104
拡張機器の取り付け	98
拡張機器の取りはずし	99
拡張コネクタ	23, 95
カスタム・リカバリ CD (Windows 98)	141
カタカナひらがなキー	33
画面の手入れ	14
漢字変換	40

キ

キーシフトインジケータ	20
キーボード	32
キーボードの取り扱い	14
吸気孔	20
休止状態	66

ク

クリック	31
------------	----

ケ

ケーブルの接続	94
---------------	----

コ

コントロールボタン 20, 31
コンパクトディスクの取り扱い... 16

サ

再セットアップ 140
サイドライト用FL管 15

シ

システムインジケータ 20
システムスピーカ 43
シャットダウン 66
消耗品 16

ス

スーパーバイザパスワード 135
スクロール 31
スクロールボタン 20, 31
スタンバイ 66
スピーカ 20, 41

セ

赤外線ポート 20
セキュリティロックスロット 20
セットアップ
 (Windows 2000) 56
セットアップ
 (Windows 98) 49
前候補 変換キー 33

ソ

増設メモリスロット 24, 117
増設メモリの取り付け 118
増設メモリの取りはずし 119

タ

大容量バッテリーLED 20, 30
大容量バッテリー接続コネクタ 21
大容量バッテリーの取り付け 88
大容量バッテリーの取りはずし 90
大容量バッテリーパック
 の取り付け 87
大容量バッテリーパック
 の取りはずし 87
ダブルクリック 31

テ

データのバックアップ
 について 18
ディスプレイ 20
ディスプレイ開閉ラッチ ... 20, 26
電源オフ 66
電源コード 22
電源コードの取り扱い 14, 25
電源コネクタ 21
電源スイッチ 20, 46
電源スイッチロック 20, 46
電源を供給する 25

ト

東芝 HW セットアップ 128
東芝 PC お客様登録 64
東芝省電力ユーティリティ 122
特殊機能キー 38
時計用バッテリー 81
ドラッグアンドドロップ 31

ナ

内蔵マイク 20

ニ

日本語入力システム	39
入力モード	40

ネ

ネットワーク設定 (Windows 2000)	112
ネットワーク設定 (Windows 98)	108

ノ

ノーマル	123
------------	-----

ハ

排気孔	20
ハイパワー	123
パスワードの入力	136
パソコン本体の取り扱い	13
バッテリー駆動	28
バッテリー駆動での使用時間	82
バッテリー充電量が減少したとき	83
バッテリー充電量の確認	80
バッテリーの充電時間	29
バッテリーの充電方法	28
バッテリーパック	21
バッテリーパックの 取りはずし/取り付け	84
バッテリー・リリースラッチ	21
パネルスイッチ機能 (Windows 2000)	76
パネルスイッチ機能 (Windows 98)	71
半/全キー	32

ヒ

標準システムインストール 起動ディスク	150
------------------------------	-----

フ

ファンクションキー	32
フルパワー	123
フロッピーディスク	104
フロッピーディスクから起動する	106
フロッピーディスクドライブ	22, 105
フロッピーディスクドライブ の取り扱い	16
フロッピーディスクの取り扱い	17

ヘ

ヘッドホン出力端子	21
-----------------	----

ホ

ホットインサージョン	100
ボリュームコントロール	42
ボリュームダイヤル	20, 41

マ

マイク入力端子	21
マルチメディアポート リプリケータ	97

ミ

ミニI/Oアダプタ	96
-----------------	----

メ

メモリの増設	117
--------------	-----

モ

文字キー 34

ヤ

矢印キー 33

ユ

ユーザ登録 64

ユーザパスワードの削除 130

ユーザパスワードの設定 129

ラ

ライトプロテクトタブ 104

リ

リカバリ 140

リカバリ CD

(Windows 2000) 141

リセットスイッチ 20

リリース情報 1

ロ

ロングライフ 123